



中村俊定文庫
文庫 18
62
1



池田是誠著

(上野庫子校合)

初本統

(全七卷)



神路山の風枝をなす御裳すそ
 川の流。すむことみさしこてより。
 天皇のよみかりふ合の針まてい原ぬ
 隈ちく。市めくみの雨。八隅のあをたやて
 ほらぬ境なり。ちれは言の葉のけやし
 つくは山のよむよりしやく。心の泉
 難波津のそこより深くありて
 長道踏合なる跡ありし跡かいたさる
 ひとくさにあやまふ水になれど。いその上



古き人な。いけ小四聖のいけ小ぬ事になし
置るを。今の共となりて人心。さし出の
碓の千鳥の迹をたつねて。君か八千代
をいのり。膏砂の松の落葉を拾て
民のよほひをことふきしより。色木の
の宮の家まはし。あ栞の下午なる作と
しは、かたす。まのちる口はな。花か
ら。か、らぬ事迄。いひせうことになむ
有りになし。かくひろく小るか中しにも
道遊軒のむゆし。あるし。ちほ人

はへし。そのは道として高きになし。そかた
沙干邊。ある回舎人あり。其をかれ
をくまぬ。はやく。其風とあふかぬはあぬ
やうし。やつかれし。和歌の浦波に
神さし。ぬりし。その玉座をあさりし
よりあふ小まをのけあふ事の人なみには
たれおし。おろかたふ本性にて。栞の
園さの一枝をたに。たあらぬをわひし
まゆ。かゝるに今まのやかの友の。一人
二人はことたすまひてよめあもちぬ。

事あるは。わいあつめさるひよち人とあま
た、ひせのきこゆるに。いそみのいなも
いひのちく侍は。あは波のよりく
筆をやつし侍事。吾さかひし事れは。
まいて人の足さけり品けぬは
あはれ。只一人かかは。影にたに
足す（わす）といあかうしろやすく
志の、葉草のかりにたに。ちらすあ
よ夢と口わあし侍了。扱名をす
下給といめめりす。あまきころを

このつるかほちるは。いとたはいたふ
つ、まーよと。やめし其に侍す
唯中のある人をあしり笑えたき
道に、ひきいれのちあと思ふを
萬法りめの年、秋の葉みたる
あせ風月。つひつころの夕月
夜の影をよめて、落葉おそせの
その意の。よすをかりてし
終る。

池田氏 是地謹自叙

初本結凡例

一、凡集^{（カ）}處^{（カ）}の付合は愚意をもて猥りに
記にあらず古來より名人の訓かいにせぬ
付合兼に近年自他のとち取の巻々
ひろひ集て之師貞徳子合考之介を
殊さす書^{（カ）}のす^{（カ）}る處也但し清少納言の
詞^{（カ）}歌^{（カ）}書^{（カ）}の詞^{（カ）}書^{（カ）}等^{（カ）}のい^{（カ）}ま^{（カ）}ら^{（カ）}し^{（カ）}を
不^{（カ）}識^{（カ）}といへども推て記之但^{（カ）}往^{（カ）}來^{（カ）}有^{（カ）}様^{（カ）}の
法をよむる也。

一 凡 付合の下に心とつお字をくはふ事
 うつ他て字へあをけしよは申用之たは
 両中——とふに吟と計しよは 何よ。しり
 かりし 知るとへ 両中——のちを 振返るよ
 吟し 還身は未去を少人かへて
 如氏付 侍少々 定家卿 兩中 吟のふり
 侍りぬ 故に 吟心と——侍る 是は 貞嘉
 合是之句 己心とさ——といふ字の
 是に たる 付合は よくあるかへし 侍るよ
 一 古 哥の心 源氏物語の心 幸は 當座心に

うかお 計筆に 任せ 侍り 八代 集
 せお 源氏 身外 右幸 あかぬ
 是と 尋ね ありて 誦む 付合の 左光
 小鏡 もつくる (ま)と 多子の 可成る 心と
 いと ありて 幸 ありて 是と 歳月
 を ありし かれは 爰に けし かり
 一 付合の 後に 名知を 還幸は いかいに よく
 出り 左所 計 扱き 是を するに
 是と 趣は 八雲の中 御 宗 碓 信 師の
 世 源 沙 弟 終 因の 夢 枕 宗 祇 あり 幸に

のすゝむ如くは出ずる事最物にあらざるは
廿一代集万世集家定くのちつめ
源氏物語 歴代可合寺のあを以て
記之あり

一 凡巻を七巻とありしを奇多やれども
つろ江の一行を一巻つにしと見よし為こ

一 凡巻く口には如く墨を付する
しるこりの韻書ハチのひきやうと模
して左つねやうかそのこ

一 凡詞つかひ文字寺魚の字の差失あるに

あらし今一校合しを思ふとまをし
本より人の見入る物ありねはこらの
心なる派りしをたすまよ。

いの字の部

○いろは

秋の山 節用集と見る心

○いせ物語

矢をばく 物のあい紋

○石

碁 双六 橋 炉地 井戸

ヒリあきのやね 風呂 磨 灰 佛

○岩

帯 蛸 鮑 線 青 不動 唐網 猿

○いとめふ

靴 いかの序り あをやか

○糸イト 極キョク 柳ユ 蓮レン す、さ 針チリ 蜘蛛クモ

○糸イト ひくには あやつり いかのほり 翠スズ

○糸イト 七人 佛の御手 大工 牛のよたれ

○糸イト 三輪 納豆 目なしとち 茶つほ 産婦ウツメ

○抱イダク 放生ウツクシ 鷹トウ をあはする 思古御オモコノミ 蓮レン 鳥トリ 羊ヒツ 寺テ 池イケ なとにむすひて代カ 己ニ

○犬イヌ 鷹トウ 野ノ 盗人トウロウ 筆城ヒツシロ 張子チヤウシ

○犬イヌ 葱シロネ 極キョク 山椒ヤマカズ 鷹トウ 野ノ 盗人トウロウ 筆城ヒツシロ 張子チヤウシ

○犬イヌ 葱シロネ 極キョク 山椒ヤマカズ 鷹トウ 野ノ 盗人トウロウ 筆城ヒツシロ 張子チヤウシ

○入イリ 江エ 芦アシ 十舟ジュフネ 鏡カガミ 長刀チヤウバウ 寺取テ をし

○飲イ 蓮レン 鮎アヲ たこ 雀子セウシ

○盤イ 舟フネ 碓ウシ 唐カラ 網アミ 夕ユフ 寺テ をし

○市イチ 隱家インカ 三輪サンリン 志シ かよ くるま

○息イ 鏡カガミ 神子カミコ 寺テ 取テ をし

○息イ 少年シヤウネン 泉イハヒ 部ベ 風フウ 見ミ たはこ

○一イチ 文字モンジ 刀タガナ 表ウラ 是コノ 茶チヤ 衣イ

○泉イハヒ 式部シキベ 養ヤウ 老ロウ 心ココロ 鹿カ の 爪ツメ

○系ケイ 竹タケ うを つる 室ムロ の 蚊カ 唐カラ 狗イヌ

いかにほり 七夕まつる 左ん

○家を出るな 德利 四 食籠の類

つはのの果たち さくら女

○いさかい 田に水入ハ時 馬(か) 印地

りんさ 夫婦 壺 法くうへ

○いり大豆 節介 ちうちや

○いのる 難巻 難凡の舟 物の気 悪霊

八坂の塔 かに山伏 流人の飯床をむかひ

比類多し 道成寺 金輪 あふひの上草の

○いなひかり 結にまた多し。 田而ノ露月 雲をとりし

○いかづち 扇の地紙 くつ音 ちめんたひ

くつ音をとりをして点布しや 但し句作言

○家の風 木の河の智 ちる月

○岩屋 不動 ち虎かといふ矢の心 ち取る

○泪の雨 (古歌の心)

○一揆 當千 馬武者

○いつはり 土佐坊が起請寺の事多かふし

○千詠言 平仲か泪

○つぬい 神殿 たふる人 墨針 取な

○岩橋 かつらき

○ 板いた。銀ぎん。楠な。鳴子なるこ。橋はし。胸むね。や収と
 そくゐ。札しやく。表具ひょうぐ。古筆こひつ。等とう。うらうち
 ○ 箴せん。大井川おおいがわ。花はな。孔子こうし。大根だいこん
 ○ 家の子けのこ。前栽まへざいのいも。名荷寺なかりがら。燕つばきの巢うら
 ○ いかさ。栗くり。蝦えび。葉は。平狩使ひらかりの時とき。奉ほう。取と。可か。有ゆ
 ○ 一品いっぴん。松しょう。栲こう。扇せんの類るい。あまう
 ○ いとけなきいとけなき。古ふる。鐘かねのね。薄うす。切き。記き
 貧者びんじやの衣い。類るい。寺てら。取と。りし。井い。半はん。のの。下した。帯おび
 源げん。氏し。のの。上うへ。りり。のの。類るい。とと。やや。うう。有あ。つつ
 ○ いとこいとこ。産物うぶもの。文字もじ

○ 一門いっもん。銭せん。親王しんおう。祝言しゆげん。とふらひ
 和わ。田でん。酒しゆ。盃はい。平家都落へいけあづま。寺てら
 ○ 般はん。勤きん。馬ば。鹿か。すす。まま。のの。會かい。初しよ。對たい。面めん
 ○ いのちいのち。筆ひつ。お多おた。度た。心こころ。中なか。山さん
 ○ いたいた。ささ。山さん。志し。ゆゆ。しし。恩おん。奉ほう。公こう。盃はい
 神樂かむらの鈴すず子こ。札しやく。まま。ふふ。りり。寺てら
 ○ 憤ふん。次つぎ。ふふ。きき。竹たけ。笛ふえ。尺しゃく。八はち。寺てら。のの。類るい
 之これ。魂たま。鼻はな。のの。六む。八はち。野の。けけ。つつ
 陸りく。象ぞう。生せい。一いち。計けい。のの。振ふ。舞ま。取と。りし
 ○ 今いま。入いり。いい。せせ。採と。取と。風かぜ。呂りよ

○いにしへを思ふこころ なき人の文同調交寄こころ

あれし都月落ふれ 後妻の気入ぬ

いと、なかめを忘つの小年巻

涙互そへそやかほと、さす

廬山夜雨 草庵中

七年夜雨をしらさりし心

名寄名詩の心如何程もあまし

○交うら新た餅もち鼓つづみ舞ま笛ふえ鞠まり

○生に御み靈たま目め鉄てつ炮ぱうの年とし負お具ぐをわすし

○いけどり 重しん平へい 鐘かね木き寺てら 網あみの魚いし 同鳥

○いろ好この鳥とり芋いも なすの根寄ねよとちあふし

○いぬる 熟じやく柿かき 鞠まり笛ふえ 寺てらの熟じやくとちし

○いぬる 春はる雁かり 秋あき燕つばき 春はる夏なつの暮ゆふ

○いぬる 源げん氏し元もと棟むねの庄むらの肝かんちとけし

○いぬる 火ひごと 矢やの根ねちとちし

○いぬる 物ものうたかへさ事ことをなほなほきか源げん氏しあり

○いぬる 名な知ちいせい海うみ老ら 白しろ粉こな

○いぬる 伊い豫よ 温ぬる湯ゆ

○いぬる 伊い豫よ 温ぬる湯ゆ

○ いす、川 神風 月
 ○ 伊羅御崎 時鳥 存りそ 大奇音
 ○ いはせの森 呼子鳥 源氏さほらひに有
 ○ 石上 いそのかみ 花の香 時鳥 劍 神杉
 極 中道 猿 収 毒の草とよある
 ○ 稲荷 いなり 紅葉 つきかね 寺とよあるに
 ○ 池田 す女 少将 月
 ○ 巖倉 時鳥 月
 ○ 泉川 御そす、 時鳥、 その玉七
 ○ 石川 月七の心を尋ねてといふは 山城

○ いさや川 いさやがわ うき名しとよある心
 ○ いせ山 いせのやま 専夫婦 せんふとご うるにとうりて契の心
 ○ いちしの浦 いちしのうら あま いそな 月 千鳥
 ○ 巖嶋 いわじま 市ぬれきぬ あなまのり
 ○ 印南 いんなん 野中の清水 女郎花 千重の波
 すみじの園の松ささ(水は雨はあ)
 ともしのみのほきじとは古歌いぬれも
 位者と印南野は遙隔ありは奇な

わかまの君をよめるは 石見
 は左の帯をよめる 肥前

三とみろり今計己
 猪名野舟月さる原忘百か鳥
 いくたの森秋風日とくさす

ろの字部

ろくさい 念佛市お合妻馬の年見こい
 ろくたよふ使者猿樂寺
 ろくろこ つま 傘 錫子 木地寺
 細工 頸 帆柱たつ

ろ親 石塔
 ろ畜 ねは人像
 樓 船門寺 月見
 籠 太鼓
 六尺 下帯 疑法師 墨心
 論議 詭尺八 討決 舞
 露命 あまのほ 切子ろふ 秋の虫
 六角 佐木 親音堂 あめのかう
 炉路 白物
 爐 喉ハレ物

。六時 名号 勤行 香泉 礼讚

はの字部

。柱 雪 若しうか 茶の會 鷹の鳥
。舟帆 あや灯籠 橋 かるうす
。鳥井 舞臺 霜 蚊 梟 具
。盤石 薨城 橋 葉 祥
。蓮葉 さび 蛙 靈 冬
。は、き 星 ちわろのつぎ とうちし

。白 額 花 額 ちくろとち
。板 役 虫 蚊 蜂 借 銭
。坊主 千鳥 暮 萩 五月 弓 矢 心
。はたか 行人 風 足 すきふ 銅 人 形
。花 床 佛 前 圍 臺 の 物 笠
。芭蕉 かつを 火 街 の 場 車
。寺社 都 廻 うつぼ いかだ ころし

鉄

生姜

林

疣

荻

針

鉢

髪 作り木 文 鞠 蟹 舌

かぢや きぬのほし 詩の平仄

なまや 孔子 痰気

鼓 酒や 還依 ころころ

たはこ 草佃工 馬紙 瓜 瓜

しか 長門 足 戸 狂言

暹 腫 物 人 心 出 馬 蛟

柝 柏 かなたち 荻 松 杉 レンヤク

石葛 手水 々々 べニ 食

あたま 法華 かなと

鳩

はけ物

秤

第

腫

絆

箱

袴

杖 秤 古畑 大豆 胸 川

狐 けいせい 能太夫 荒たの家

鯨 綿 地 弁 合菓

佛壇 墨 柵 高砂 結 寒山

刀 わきざし 十鳥

折紙 横本 酒中 かつそう

文硯 面鼓 階 柳 出物

佛前 葬襖 酒中 雪 落キヌヤ

公家 座頭 室女 いる 鞠 吟

狂言 一くく 葉

○ 蒲

小袖 團 臺物 梳 佛 墨

○ 白衣

屏風 丸葉 打紙 扇 月宮 婦入 法華 上り宮入

○ 腋卷

シ、ノ角 カベヲホイ 其外取り多し

○ 半

いは大帯 早糸物 袴

○ 蛤貝

神子 三日月 きわた打 漆

○ 鼻

基石 め直糸 繪の具

○ 鉢巻

岩 象 天狗 夕んキ 鷹犬 山

○ 歯

合戦物 場 雖子 金山 鏡 鳥

櫛 登 木 復 太刀 鏡 鳥

○ 腹当

馬 温石 ケンキウ

○ 肌

ワタコ 帯 字 紙

○ 乃

褌 薄 鯉 連哥の句

○ 香

灰鳥 玄 圓 鍛冶 褌 鳥花

○ 博

太刀 あしな 草 復

○ 早船

風雲の月 嵐の本葉 壇 凡

○ 牧

敵 あしおく 兵 厚心

○ 放

出王 古事 一掃 落城 春の野

○ 判

飛戸 櫛 茶袋 金銀 穿サウ

○ 謀 暗

雨月日 舟 左頭の官

○ 鼻先

のみ抜しやうの古事あまた有し
女の智恵 未摘 象

○ 春風

花の荷 桃李 咲 酔をすゝむ

○ 錦糸

涼月 見 眺のふろ文

○ 時花

修行 所化 吹礼 午次 なます

○ 日やす

病 早 薬 巾 留 名

○ 肌を合

庖丁 左義長 草干 山木
紙の裏打 湯人養生

○ ばくち

神事、場 汁 ばくらう

○ 法師

月の影 武者 梅 哥仙ノ繪

○ 走

秤 舟 ケシラ井ん 痔 知恵 アラシ

○ 箸

鷹 香 欠 蒲 灸 鳥

○ 腹帯

地藏 乃子女 馬 早乗物

○ はた

行人 落人 心

○ 躑躅

牛馬 はせ 讒 誇 人 心

○ 更

紺や 葬場 猫毛 酒

○ 白髪

冥盛 雪柳 人丸

○ 鳩吹

川除、風 竹杖を尺八になす

〇 鼻ハナひるニ、風カゼう 鷹トビ 養ヤシ見ミ思シ
 〇 鉄テツのカ子コ、編アミ豆マメかふと
 〇 放ハク下カ、親オヤ敵トクウフ 鉾ホウ
 〇 北キタ日ヒ、牡丹ボタン花ハナ人ヒトご 今イマ入イねすみ
 〇 橋ハシ、千人センニン印イン長チカ良ラ 虹ニジかツらキのカみ
 〇 羽ハ、太タイ鼓コ 琵琶ヒサ 親オヤ佛ブツ玉タマ 天テン道ダウ
 〇 張チヤウ、氷ヒヤウ木ボク目メ乃ノ 腋アキ灯トウ籠カゴ 乳チキヌ
 〇 出デ、冬フユ木キ 老ラウ人ジンのノ口クチ 銃チウ炮パウ 草クサ
 〇 腋アキ立タテ、野ノ田タのノかスみ 山ヤマのノ砂サ 針ハリ

〇 ばしたハシたタあアすス、母カラ鉄セツ
 〇 葉ハのノ落ラク、人ヒトをヲあアるルをヲ付ツべベーー新ニ雨アメ
 梧コ葉ハ落ラク時トキとニ有ア又マタ人ヒトのノ難ニガ而シテも
 し付ツけし、桐キリのノ葉ハ踏フミかカそソなりニと
 有ア又マタ月ツキのノ明アカきキ付ツけしシ走ハシ多タしシ吳ウ園エン月ツキ
 と有ア又マタ白シロ氏ウヂ文フミ集ツミ、君キミのノ恩オンのノうウまマをヲ
 葉ハにあニたタと、源ゲン氏ウヂ年トシあアらラひヒ保ホ明メイすス
 命イナヒとト葉ハにあニたタと、（ア）
 名ナ初ハツメ、尾ビ上ノのノぬヌ 祈イノ契ケツ、松マツ 檜ヒノキ子コ
 〇 福フク根ネ、うウつツ木キ せセきキ 権ケン現ゲン

〇 柞杜ハツノキ 時鳥トキトリ しくれ 子をそたつる
 〇 渡名ワタナ 山下ヤマノ 納豆ナトウ
 〇 羽束師ハネカシ 杜ツ あもひをけく。家の風イ ろし身ミ

五月雨イツメ ほとーすす

〇 箱崎ハコサキ 松マツ もろー身ミ

〇 花山ハナヤマ 午ウラ 經道キョウダウ こゆきキ 鳥トリ

〇 花ハナ その山ノヤマ みねのあすみ 若弓ニギハヤヒ の水ノミヅ

〇 羽ハネ 買山カヒヤマ よふこ鳥ト 水鳥ミヅトリ ろせみ 若鷹ニギハヤヒ

〇 はこやの山ハコヤノヤマ 茶代チャダイ いろる 松月花マツツキハナ

にの字部

〇 錦ニシキ 戸帳トチヤウ 墨スミ 緑キナンド 鞆カマ 山花ヤマハナ 遠年トウネン

〇 駱ロク 駱ロク 雨アメ 荻ヒ 古御コミ 飯イ 廻文詩クワシ

〇 二階ニカイ 花敷ハナシキ 納涼ノウゾウ 三輪ミヅノ 輪カ 山ヤマ 寄ヨ 涼スズシ 月見ツキミ

〇 庭ニハ 躍ノボリ 鞆カマ スマヒ 馬ウマ 乘ノリ 猿サル 樂ガク

〇 人形ニンギヤウ 標ヒラ 山田ヤマタ 端タテ 午ウラ 甲カ 筆フデ 燈籠トウロウ

〇 句ク 袋フクロ 御ミ 所トコロ 旗ノボリ 圓マダラ 合アヒ わらへ 筆架フデカ

白鼻紙シラハナシ 花ハナ ツホシ

名如
 錦浦 柳。極貝
 小る平山 月の御衣 香 あまの
 源氏帚木に濁にしめり
 有

ほのろ子部

ほとけす
 立花 卯衣 有明月 打雨
 田植了 鴉 さみぢ水 片岡の森
 明石の泊 山田の系 夜の雨 源氏
 花さる 里のころちと付了

堀 野 墨
 目ヌキ 域 紺形 クワ井 トテウ
 字文 源氏 涼のはたるか故事
 甲 日釘 的 秤 目 佛 菊 梅
 しかの毛 鼠の疵 冬 経

佛 布袋 法花 經 母衣 埃 牡丹
 指のろ 目 清盛ノ妻 ゆき
 鞍 大黒 ぬひす
 意 筑 嶋
 神衣 たかの毛 雉の声
 算用 辻風 又り物 目 木ワタウフ
 獅々 蝶 猫 寄 重 衛

不動地にく天狗 清盛の最後
 聖代 御こし 将茶 桐竹
 陣処 山伏 しやかのかーら
 侍 哀梅 不肖也
 徳山 乗物 夜マワリ
 灯炉 つうつ之 天目臺
 祭 行幸 弓多門 二雁鳥
 前 かるかす 屏風 鞍

蓬萊 正月 揚キヒ はまもい
 方丈 やわなりの川 長明のけい
 北斗 清水迎のま 舟のめしき
 洞 けりお 天狗 是ころたか
 細道 蛇元 丸市 橋 藪の下
 早月夜 あまくら
 細布 ケツの思 ウルシコス スリモ下地
 法界 利益 りんき 送文
 帆柱 海邊の揚灯 蛸舞
 鷹衣 高名 名号 新人

反古 ホシゴ 屏風 コシバリ 禪録 シ
 骨折 ホネ 扇 アヒ 屏風 ヤハレ 傘 カサ
 梵字 ボンジ 経木 キョウキ 石佛 イシブツ おふり
 本尊 ホンソン アモリ 時多
 防子 ボウシ カ 切の子 日蓮上人
 入舟 イリフネ 早稲 ハヤネ 雲同の月
 すき 天子夫人

へ の 字 部

屏同 ヘウドウ 草 ヒナ 遊 ユ 紅葉狩 モミチカゲ 心 ココロ 矢
 部 ヘ 紅粉 ベニコ 酒 サケ 味 アジ 婿 ムコ 所 トコロ 所 トコロ 鷹 トビ
 返 ヘ 返 ヘ 法 ホウ 餅 モチ 古筆 コヒツ 目安 メヤス たいけつ
 瓢 ヒョウ 針 ハリ 酒 サケ 水 ミヅ 遊 ユ 教 キョウ 劇 キョク 鯨 クジラ 山 ヤマ から
 篋 ケツ 口 クチ 白 シロ ケ ケ ヒク ヒク スキ スキ 刀 ヤ 塗 ヌ 師 シ ソク ソク 飯 イ

。もつな 網引 牛馬 五月五
。時しうぬ 春の時を 傳のあしね 百ぞ
富士の雪

。解き ちこそ 牛 氷箱の緒 髪

。とこやみ 盲目 からすけ 心

。とりわくる 親合の われすすお

。とあふる 夜大 髪所 せや 落人

。とむる 音 若舟 駒

。年の数 節介の豆 丸茶お 神冬

。鳥の聲 春の林 せきの戸いらく

。産 旅立人 公治長 釜 釜の油
。遠き道 友のまゝ あやめ 中 釜泉

。本 春日架 雷 鉄炮

。灯心 子の目 目かね めり物

。鳥の巢 佛ノ髻 わらわ そよのはま

。鴨 天狗 あたこ 寝殿に 縄はる

。鳥 肌 貝 かふと

〇 虎トウ 大破オホ 猫ネコ 孝カウ 竹タケ のふ 菓カ 師シ
 〇 トンバウ 日本ニッポン 石イシ 猪イノ のむすび
 〇 伽カ 貴人キジン 病人ビョウジン 座ザ 頭カウ 遊ユウ 女メ 日待ヒマツ
 はふこ 度カウ 中チュウ 街ガイ 巻マキ 所ショ 斗ト 加カ せ
 〇 巴トビ 瓦イハ ちいこ 紋モン 木曾キゾノ 殿テン
 〇 年トシ 寄ヨリ 留ル 守シ なすび 犬イヌ 吹フク 角カク
 〇 燈トウ 籠カゴ 路チ 地ヂ 大臣オウジ 王オウ 条ジョウ 葬マウ 礼レイ
 〇 鯨クジラ 波ナミ 鶏トリ 太タイ 鼓コ 拍ヒキ 子シ 木キ なぞ
 〇 飛トビ からすきりくすかのし 蓮レン のち
 火ヒ のこ 竹タケ を 嶋シマ 祭マツル

〇 野ノ 老ロウ 菜サイ かなる 源ゲン 氏シ に 山ヤマ の 御ミ 門カド
 女メ 三ミ へ ところ たかろふ 送オウ り 玉タマ 十ジュウ
 ことあり

名所部
 〇 とすは山ヤマ 姥ババ ついじ 山ヤマ おき 時トキ 多タ

〇 豊トヨ 良ラ 山ヤマ 姥ババ 村ムラ 農ノウ の 抱ダテ 寺テ とよらの 寺テ の
 にしなるやと 催ヒサ 馬ウマ 集ツク り ところ ぶ
 〇 戸ド 籠カゴ 新ニ 介ケ 山ヤマ 城シロ 茂モ 土ツチ 月ツキ 御ミ 後ノチ ろ 舟フネ
 〇 高タカ 籠カゴ 巾キン 大オホ 知チ フセル 夕ユフ 比ヒ 人ヒト 大オホ 臣シ の 中ナカ 名ナ

○ 靴浦
○ 敏馬

亀井の水 万代にすめりぬる亀井の水や
さな島井の磯川の橋をさうむとあり

あろの木 あまか丹

つのも 田鶴 月 午 智

あはぢに同名所あり島鶴崎とあり
しまらたひとよか崎をこそさやけな
やいとこちく露さなになつと
よあつこあはちや さはになつと
はあほくちとつあらし

卷二

ちの部

○ 地獄

熊野 線起 鼠取 耳 字引

○ 塵

津土 双六 世紙 琥珀 床夏 つはさ

○ 高下

市場 毒鳥 類 時雨 月見

○ 中間
○ 千夜

二佛 逆耳 言葉 武井 野 中 給

千里 月見心 虎 大江心 紀伊名港
 見 朱珠 文気 高砂流

名所部

千とせ山 岩板に牙小る神 十加木
 茅停浦 しばひ 了き見る 松
 千賀浦 千鳥 やく汐煙 みるあ
 千坂の浦 君か代のはお 高砂の敷
 竹生嶋 地 あけの玉垣 仙御丸

竹丸摩子川 雪けの水 ちし
 千草の嶽 紅葉 松 のいろ
 千車 椿 君か代 蓮子 御つぎ
 千草 八ませい 具名 中思 葛代 玉のそふ
 千年の川 静なる代 久しき石川

五の部

龍 将棋 流砂
 梨花 貴妃 半庭 春月

論リ音シ 長チ老ロ官クワン心シン 極キョク 謀ボウ反ハン人ニン心シン
 利リ派ハ 煩ワン取ク心シン 夢ム 猿イヌ キキワワ不フ
 旅リョ宿シュク 船フネ 一夜イチヤ妻メ 漢カン皇クワン后コウ
 理リ不フ盡ジン 漢カン皇クワン后コウ
 名ナ 琉リウ球キウ 蓮レン 獲カク采サイ 三サン尾ビ線セン 踈シュ鉄テツ

ぬの字部

布フ 塗ヌ師シ細サイ工コウ 豆腐トウフ 火ヒ屋ヤ 籠カゴ ワワニニ口コウ

盗ヌス人ヒト 簪サシ子コ 花ハナ 犬イヌ 近チカ江エ 左サ馬ウマよりヨリ子コ
 白シロ膠カウ木キ 護ゴ摩マ 若ニギハヤヒ象ゾウ 塚ツツミ木キ 古コ池イケ 哥カのノ詞ジ
 花ハナ 人ヒト妻メ 隙ヒマ心シン 木キかカ身ミのノ 毛モウらラ
 か、ひヒ出デ左サをヲぬヌすスまマはハれレとト源ゲン氏シにニみ
 之ノちチりリ まマるル 毛モウにニぬヌのノ者モノのノ山ヤマ凡マン

濡ヌル衣イ 袖スリーブ心シン 凡マン流リウ波ハ 汗アザ馬ウマ 急イサカ拵テ 符フわワくクるル

○ 泥ヌ

城ノカマへ 蓮ハス かつみ 由カキツタ 後カキツタ あやめ

○ 後ノチ 藤フジ

花紅葉 手向山テムカヤマ

○ 塗ヌリ 物モノ

壁 白粉 田楽、味噌

○ 女メ 貝カイ 木キ

時雨のあめ 身ミ

○ 又マタ 牛ウシ 足アシ

泥ドロ 踏フミ 雲クモ 道ミチ 忍ニガハシ 糸イト 道ミチ

○ 抽ヒキ 心ココロ 情ナマリ

山ノ芋 鱈ダウ 口クチ 地チ 紙カミ 縷イト 子コ

○ 後ノチ 心ココロ

狐キツネ 狸タヌキ 腫ツマ 物モノ 材サイ 齒ハシ 耳ミミ 鼻ハナ

禪ゼン 託トク 聞クニ 耳ミミ 三さん 拜ぱい ノ 亦また ノ 井い ノ

名所の部

○ 洞ツツミ 八ヤチ 川カハ 朝アサ 柏カシ 君キミ にあひみる。しの、め

○ 布ヌメ 引ヒキ 籠カゴ 時トキ 鳥トリ 小コ 柑カン 子コ 栗クリ の 大オホ き、さし、瓦

る石、布ヌメ 小コ 川カハ とつ、あ、は、た、の

す忍ニガハシ 之シ 布ヌメ 小コ 山ヤマ と、あ、は、の、は、せ、己

○ ぬ ち、川カハ 貝カイ ひろふ その玉タマ 甘カン 藻ソ

るの字部

○ 瑠ル 璃リ

小鳥コトリ 朝アサ 鳥トリ 月ツキ 草クサ 竜リウ 腹ハラ

極ツギ 楽ラク の 庭ニワ 同ドウ 花ハナ 木キ 菓カ 師シ

隘園クニの旁に馬のすまぬ心とあり
つくさぬ牛と行とありしと今
折合と之今 昔何能と改作ありし

をのう子部

。芥

蠟ロウ 蠟ロウ

墓ツツミ

山家

美人の眉メジロ

佛師

役ユキ

行者 小野ノノよりしと今

かけろふ

あせつるをいふ

水銀

玉虫

貝玉

汗瘡

夜叉神ヤシキ

。白粉シロコ

。女メ倍ハヒシ

茶碗

四木シキ燈トウ

さか野

甲山、馬より落ル

小見コミ顔

胸ムネ 小ぬし刀

馬

雀

鶴

時宗

四十一卦

山家

のノ 匣

篋セツ 髪

極樂

鷹

衾カミ

篋セツ 髪

極樂

竹

山

塚

芭蕉

車

川童

凡流男

田虫

狼

聖靈

鼓手

官位

坪

狹相

千

霜

鞍

官位

。蓋カシ 送オウ 狢ク 女メ 鷹トウ 荆トヨ

〇 十塩の浦 とまやのねぎ 焼の月
 〇 音羽山 世きもつ 神あまひ 松古 孫系
 〇 音高山 地さか 放とあり 夏風

わの字部

〇 輪 髪カミの結ツノ 咽ノド 月ツキ 御ミ 板イタ 車クルマ 鞍イサナ
 〇 渡 禪ゼン 法ポフ 馬ウマ 乘ノリ 板イタ や 板イタ 袋フクロ 装ツクリ 塔トウ
 〇 橋 とろ人 碁イ の 平ヘイ 茶チャ の 日ヒ

〇 神事 所ショ 帯オビ 川カハ 泉イハヒ を 下シタ へ
 〇 籬 厚コウ つばの 太フタ の 折セ 紙シ
 〇 鯉 堂ドウ 石イシ 筑ツク 天テン 水スイ 川カハ 除ノゾク
 〇 綿 佛ブツ 神カミ 前マヘ 鞍イサナ カタ田カダタ
 〇 蕨 雪ユキ 石イシ 魚イサナ 洗シ 人ヒト の 心ココロ 芦アシ の 穂ホ
 〇 鶯 縹ハルカ 帯オビ 鏡カガミ 臺ダイ 御ミ 輿ウ 餅モチ
 〇 鶯 猿サル 梅ウメ 伯ハク 夷イ 叔シヨク 刺シ 左サ 義ギ 長チカ
 〇 鶯 高タカ ね 粥カシ 湯ユ 茶チャ 矢ヤ 矧シ

。高木

あめりまき 壘 年姑 あさり

。笑

鳥 巣 カベ 水 うみ 孫 まご 辰 あし 心
フクロウ ふくろう 十鳥 左繩 馬 中風 花
禁足を 出た 右 佛

。若草

女 ま 馬 た 子 こ の

。ワキザシ

初建 はつたて ひさく 将 しょう 基 き 助 すけ 言 ことば

。破篋

舟 ふね 棹 さし クサビ 孟 もう 論 ろん 草 くさ 門 かど 討 うち

。羅 往來

狐 きつね 崩 くずれ 雉 けし 庭訓 風月 閑処 僧 そう

。和歌

吹上 玉津嶋 舞の予

。喚叫

七夕祭 追善 地 ち 二 に く 陣 追鳥 席 せき あり

。蟬

蛇 龍 へび ツナ 蔭 かげ 森 もり 心

。燧

泉 酒 虱 虫 湯 酒

。藁

山 居 相 坂 あいき 心 田 いり 番 ばん 雀 巢

。別

別 わか して ぼ ぼ 予 よ に 夜 よ う う ら ら き き め め た
午 ひる を 折 を ち ち て て 心 こころ 松 まつ 浦 うら さ さ 夜 よ 姫 ひめ の 唐 から 土 つち 舟 ふね
を を した した た た ひ ひ 心 こころ 静 しず 徳 とく 三 さん 河 か わ わ 人 ひと

春かり 秋つはめ。川を覗 後寛心
 子供に家財をやつる心 一樹の陰に雨晴て
 相坂のせき、 榎山四鳥 あり明のつれなき
 心、いづらとあるし。

名所部

- 渡山 見石 夕汐 紅葉 大さね
- わすれす山 陸奥 あかきま川 人を思ふ心
- 和田の泉 和津 八十嶋 釣舟 千嶋
- 若浦 かたほ波 もいほ草 田西島

○ 忘水

紅葉越の月 千鳥 捨りあね
 浜江カ野 五月雨 ちよあはつのお
 富留野 によあふな やま
 鳴ちろ江 本の下陰よるはけうま
 冬苗千屋り 夏のおしちととのめふ
 玉ーか

かのう子部

- 垣 かき
- 木権 ムクゲ 小角豆 コカクマメ 鞠場 マリア 石蚊帳 イシカマド

かみなりには 思小中 前髪 ウケヒス
忽靈 素子の 節分の大巨

風にのほり ほろつす

鯉

いとゞ 油虫 うつほ

社頭 棟木 陣立 盃

茶碗 量杯

堂 宝籠 鳴きぬ

懸物 書物 遠磨 釜

硯 懸 堂 同 花壇 つる地

窓 高 格 壁 瓦
子 罽

鎌倉 刀 柴 胡

假屋 陳処 いねの 門

回録 田 番 似 田 普請 造受

寫 蛙 天王寺 住吉 行幸 法事

神事 學子にとりてし

古師 目撃師 寺号 鳥井

すきや 凡見 ぬ葉 瓶戸

かく水家 ぬす人 落人 けねの六八
若岩 けねの物 神仙 ぬす武心

。 篋 カシ
。 川原 カハ
。 篝火 カヒ

火事 カシ 水 ミヅ 目薬 メヤク
柴胡 サイコ 撫子 ヌシ 蒿 コウ せきれい
陣場 チンバ 禁庭 キンテイ ウ舟 ウフネ 辻能 ツジノ
夜 ヨ スマウ 源氏の巻 ゲンシノマキ
枕 マク 旅 リョ 菜 サイ 女房 メウボウ 暇 ヒマ 名ツク子 ナツクシ
知年 チネン 入 イ 葬 サウ 礼 レイ 場 バ
母衣 ボウイ 張 チヤウ 人 ジン 形 ケイ 川 ケン 除 ジュ 井 イ 世 セ 子 シ 花 カ

。 籠 カゴ
。 刀 タガ

菜 サイ 塩 シホ 耳 ミミ 奥 ウチ 取 トル 鷹 トウ 口 クチ 餅 モチ
行 ユク 水 ミヅ 業 カウ 祥 シヤウ 重 ジュウ 罪 サイ 寺 ジ とう トウ 有 ユ し
會 カイ 下 カ 傳 デン 説 セツ 經 キヤウ 松 ソウ 茸 ジュウ 躑 チツ

。 傘 カサ
。 力 チカラ
。 石 イシ

名護屋 ナゴヤ 紋 モン 荷 ネ 云 ウン 茶 チャ
松 ソウ 梅 バイ 月 ツキ あ ア み ミ た タ 眩 ケン 忍 ニン ぶ ブ 山 サン 伏 フク
浪 ナミ 人 ジン 乞 キ 食 シヤク 尺 シヤク ハ ハ 吹 フキ
伶 レイ 人 ジン 四 シ 天 テン 王 オウ 節 セツ 供 キヤウ 四 シ 山 サン 貝 バイ 蟬 セン
木 キ 曾 ソウ 路 ロ 雲 ウン 古 コ より ヨリ 二 ニ 階 カイ を ヲ 付 ツキ 侍 シ 小 コ と
七 シチ 階 カイ の ノ 子 シ ま マ さ サ げ ゲ し シ と ト あ ア は ハ あ ア や ヤ ま マ り リ な
ら ラ し

。 笠 カサ
。 柳 ヤナギ
。 甲 カウ
。 柳 ヤナギ

名護屋 ナゴヤ 紋 モン 荷 ネ 云 ウン 茶 チャ
松 ソウ 梅 バイ 月 ツキ あ ア み ミ た タ 眩 ケン 忍 ニン ぶ ブ 山 サン 伏 フク
浪 ナミ 人 ジン 乞 キ 食 シヤク 尺 シヤク ハ ハ 吹 フキ
伶 レイ 人 ジン 四 シ 天 テン 王 オウ 節 セツ 供 キヤウ 四 シ 山 サン 貝 バイ 蟬 セン
木 キ 曾 ソウ 路 ロ 雲 ウン 古 コ より ヨリ 二 ニ 階 カイ を ヲ 付 ツキ 侍 シ 小 コ と
七 シチ 階 カイ の ノ 子 シ ま マ さ サ げ ゲ し シ と ト あ ア は ハ あ ア や ヤ ま マ り リ な
ら ラ し

。 釜 カマ
。 殿 テン
。 鐘 カネ

炭 タン 塩 シホ 御湯 ミユ 立 タテ 糸 イト 蛸 カウ 牛 ウシ 泉 イハ 水 ミヅ
鳥 トリ ア ア せ セ せ セ 老 ラウ 眼 ガン 浦 ウラ
蚊 モ 屋 ヤ ツ ツ ル ル 秤 シヤウ わ ワ ら ラ び ビ 袋 フクロ 魚 イサ 高 タカ

鴉 鴨 瘡 瘡 蛙 蟻 龜 川音

曾我兄弟 放下僧 皇月
蛇 具牛玉 鳥賊 蛸 月夜 日
瓜 死骸 鷹のそらる 柳のつみ
川 鐘 香炉 車
遊女 子持 童
馬 瘡 虱
蛇 蛭 井戸 仙人 月 山 女
能 九尺斗のかつらとり 羽今緒
酒 水花 占 蓬菜 天王寺 寝汗
太鼓 靴 雪踏 ハク人

貝 皇 蚊 狩 海 柑 雁 襦 緋 子 堂

杓子 飯 乱 酒 盃 山 伏 湯 也 時
年 六波羅 太夫 時鳥 口
垢 藪 山田 庵 かいや ともあり
尻 紅葉 梅 草 川 席 富士
楊貴妃
八幡 参 花入 口 靴
碁盤 風呂 油 蓬菜 かさる
漬物 草花 剪 給 師 煎 茶 馬 毛 心

大豆 灯心
 右夷門カキ 膳部心 鶏 坂
 酒屋 香芥の村と有 穀雨家
 月・仙人里・川
 灸点 カわさ 弓射 羅漢
 しわくの結 南軍
 軒 ヤネフク。新堂 関道心
 針 刀柄太鼓ワ、ミ。浪。柳々舞
 間唇 地飄諷 嶺翁山。節分のいけし
 雲 造 御さうし

穂 頭 肩 桂 杏 柏 喝 食
 髪 櫛 葉 撫 中 捲 干 冠
 とわたる舟 七夕乃哥
 馬 ひるな 柳 蓬
 童 舟 いかのぼり 水 遊 中風
 ひかし山 矢 草
 菓食 聲つかふ 酒 紅粉 垢離
 筆 緒 ひ物し その物 うなす 焼
 猫 増笑上人
 笠 頭中 鷹の毛 公家 要仙 繪
 徒のわき から人 滄浪水 古
 風をいとふ 子を愛する 甘泊細工 古家

〇 歸 カヘン
 〇 河 カハ
 〇 蟹 カニ
 〇 蜻 カゲロウ
 〇 蝶 テフ
 〇 かし カシ
 〇 かし カシ
 〇 かし カシ
 〇 餅 モチ
 〇 餅 モチ

秋の田灯 鞠 火幸 釣舟 病人
 花 紅葉
 雁 山雀 舟浪 花トシハウ 蜘蛛
 カフキ 女やつり 馬ノ毛
 山伏 心 ウルシマケ
 日本 心 十町 ラト口へし安
 魚 頭巾
 蓬菜 かさ子 陣 門出
 新 念言 鳥さし
 朝 供御 但し 天子のあまのきめしと

〇 額 カウ
 〇 結 ヒツ
 〇 かし カシ
 〇 子 コ

男は誤也 天照中神へ毎敷と奉
 ると君すしきうしめさるこ 兩事
 御膳は天床子のお物と申之 源氏に
 あさかれあのみし計ふしさせぬて
 大床子のお物あをき とある心し体
 一し。旅人かきつはたの詠をと体
 一し
 座頭の衣老衣 社のけやし
 〇 岩のあすみ
 〇 湯 風見 をとり子

〇 素 カフキヲ
 〇 形代 カタシロ
 〇 如形 カタシロ
 〇 懸物 カケモノ
 〇 鏡 カガミ
 〇 講師 カウシ
 〇 感涙 カンナミ
 〇 看經 カンキョウ

火車をケケル人 カマドノ
 役神送る 普請 カネヅ 鑄物師
 その物 鍋釜 あつらひ物 カ
 其 八クケ 魚鳥 目黒 高帳 カ
 軍踊 念佛 きぬく 大工
 遊點の ワメモノ
 法論義 和歌會 麴 カ ひとりなすし
 佛法 神託
 鴨 但しあやまりと子鴨のやとえに
 あふといふより カ 志早は看經と

〇 假初 カキソメ
 〇 参差 カタクサ
 〇 門去 カド
 〇 門立 カドタテ
 〇 我慢 カマ
 〇 哥仙 カセ

はぬぬ句に付し 作者誤来りくる
 しかるすし くや作者の心によるし
 神前 亭 屏風
 法論 カ 天狗
 高 軍 旅 物 参 かり場
 夕涼 市 乞食 山伏 後心
 月待 遊女 辻五 洒けやし
 早田 契 カ
 舟と葉とこなふ きぬそのそこあふ
 中川の石 軒端の萩をどくし

〇 被^{カキ}延^キ虫^{ムシ} 志^シ波^ハ浦^{ウラ} 尾^ビ心^{シン}シ^シワ^ワ夕^タ隔^ワ子^コを^を
 〇 膏^{カウ}藥^{ヤク} 刀^カサ^サヤ 泥^{ドロ}龜^{カメ}科^カ理^リ
 〇 捨^{カキ}瀨^セ 幽^ウ霊^{レイ} 雲^{クモ}霞^{カサミ}泥^{ドロ}繪^エ
 〇 荆^{カキ} 高^{カウ}野^ノ 下^{シタ}午^ウ之^ノ表^{ヒラ}具^グ

名所三部

〇 賀^カ美^ミ 葵^{アオイ} 恋^{コイ}祈^{ノリ}丸^{マル} 巾^{キン}ふ^ふた^た子^コ、^けけ^けら^ら
 〇 神^{カミ}山^{ヤマ} 時^{トキ}多^タ葵^{アオイ} 松^{マツ}虫^{ムシ} 玉^{タマ}椿^{ツバキ} 松^{マツ}雪^{ユキ}
 〇 鴨^{カモ}川^{カハ} み^みな^な花^{ハナ}さ^さ月^{ツキ}代^{ダイ}く^くの^の水^{ミヅ}か^かき^き
 〇 片^{カタ}岡^{オカ} 早^{ハヤ}雨^{アメ} 森^{モリ} 時^{トキ}鳥^{トリ} 達^{タチ}磨^マ
 〇 笠^{カサ}取^{トル}山^{ヤマ} 紅^{ベニ}葉^ハ 下^{シタ}み^みや^や子^コ

〇 麻^{アサ}湖^{ウミ}山^{ヤマ} 川^{カハ}凡^{マン}こ^こお^お 泉^{イハ}川^{カハ}
 〇 龜^{カメ}山^{ヤマ} 淺^{アサ}の^の白^{シロ}玉^{タマ} い^いく^く葉^ハ 岩^{イハ}ね^ねの^の松^{マツ}
 〇 桂^{ケイ} 月^{ツキ}の^の輪^{リン} 鶴^{ツル}舟^{フネ} 行^イく^く多^タる^ル 月^{ツキ}
 〇 春^{ハル}日^ヒか 若^{ワカ}菜^ナ野^ノ 雪^{ユキ}の^の花^{ハナ}山^{ヤマ} 麻^{アサ} 柳^{ヤナギ}木^キ
 〇 葛^カ城^{シロ} 標^{ヒラ} 雪^{ユキ} 雪^{ユキ} 岩^{イハ}橋^{ハシ} 青^{アヲ}柳^{ヤナギ} 時^{トキ}鳥^{トリ}
 〇 神^{カミ}南^{ミナミ}備^ビ 紅^{ベニ}葉^ハ 時^{トキ}鳥^{トリ} 蛙^{カエル} 山^{ヤマ} ふ^ふ子^コ
 〇 河^{カハ}嶋^{シマ} 隔^{ワカ}つ^つ契^ケ 終^{ハヤシ}ぬ^ぬ思^{オモ}
 〇 神^{カミ}路^チ山^{ヤマ} 夕^タの^の寒^{サムイ}の^の月^{ツキ} 松^{マツ} 風^{カゼ} 糞^{クソ} 産^{ウチ}
 〇 甲^{カウ}斐^ヒ根^ネ 根^ネ 越^コ 山^{ヤマ} 越^コ 風^{カゼ} し^しら^らや^や子^コ
 〇 香^{カウ}取^{トル}浦^{ウラ} 夏^{ナツ}衣^イ あ^あま^まこ^ころ^ろも 物^{モノ}の^のみ

○ 從山

まへは

時多坂

の舟

青柳

たの字部

○ 谷

菊水

舌

不玉

埋木

○ 龍

金仏

漢

○ 七

聖

不効

花

酒

飲

鮓

○ 塔

炮

蟻

甚

落

さいの

河原

○ 會

利

やさか

東寺

○ 堂

辻

舟

旅

宿

の

革

欠

り

大

黒

市

書

○ 瀦

水

聖

天

祭

藤

佛

○ 瀦

水

竹

の

切

か

お

○ 瀦

水

扇

屏

風

紙

石

○ 瀦

水

席

待

茶

産

○ 瀦

水

在

銀

御

殿

前

○ 瀦

水

詩

人

杯

天

月

○ 瀦

水

遠

物

銃

石

天

○ 瀦

水

鷹

榊

木

路

鷺

○ 瀦

水

大

星

星

星

星

○ 瀦

水

太

白

星

星

星

○ 瀦

水

臺

臺

臺

臺

臺

鷹 龍 蜻 田 狸 當 蓼 倭 擣
羽 向 蛸 繫 座 蓼 倭 籬

草 すなご
飛橋 茶 大黒 藤 左心
鮎 ひしこ 酢 泥亀 冷汁
詩哥 褒美 引土物
精進汁 筆 歌中 吹皮
鳥 鴻 小便 通心
人 足手 蛇 葉師
舟葬 禊 雨 目のき 天井 甲
花水 詩哥 山
すゝき 矢 はちた、す

酸 谷 大夫 旅 大 橋 立 持 扣
醜 坪 夫 工 小 間 持 扣

雲 あすみ 凧
綸旨 御奉公 能のわき
松 里 駒 伊勢 遊女
連哥 墨 陣所
黄 なる泉 神楽 一夜つや
刀 水 狂言 曆 鷹
茶 小嶋 氏 紋 昔あも小
轡 董物 辻占 夜盗 庄頭
弓 国 戒
フカツル 水 鷄 針 口 戸

濃 菫 うくひす 田舎 なた一人詰

題目 いさへ川の石 波心

玉の真 神子 葬礼 婦入 巾着 しゃ

名所 尾上 鐘 松 昔 席 霧

高砂 海士人 栲 ことまや

玉津嶋 三代 初哥の浦 巳年舟

高野 其 曉 世捨人 法の夢

武風 浪嶋 其 友友 きれすぬ

武風 浪嶋 其 友友 きれすぬ

玉江 津 芦 春駒 蛭 五月雨

玉川 卯花 萩 衣うつ 時鳥 山子

蛙鳴 は名可振洋山城 紀州あまた河指 氏多おを台れな茶にむかひてそ水にたると

竹田 早田 つる 芥川 ほーし

乱 河千鳥 一志をいのる 弄

高 雄 清隴 紅葉 あらご

立田 高 ぬす人 かろすし しる雪

高 糸 宮 袖 衣 あさひ 萩 萩

高 天 白雲 橋 橋の下 乙女の袖

高 師 清 あら子 ねか内祝

田タニノ 簑嶋シマツツ あま衣 難波カタ 五月雨
 田タノ 籠浦クツツ 汐煙 藤浪フジナミ 富士の煙フジノケ
 高嶋タカシマ 栗本雲 加ちの、原 硯
 谷上川ヤノカミ 網代 嵐カミ はりしけ しりのね
 高倉山 とくちの、花 いねあろ

れの字部

連レ 柯カ 北野 夢想 祈禱イノチ 追善
 陣チ 処ス 清水 狂言

連判 借状 あまん 起請 勅書
 簾シ 中チ 寺野 貴人 忘 兼物 残敷
 蓮花 佛壇 胸 ついじ 筆 経
 連尺 笈ツ ヲ鳥 つら
 列レ 在 法議 物見場 連歌
 夢ム 子コ 逢ア もり久のいけり

源氏御より明石へうつり玉お心付し
 さ夜の大將位につきあか心付し
 若野の麻の心ると仕し竹生嶋明神と

。 冥鬼
。 狛師

長刀あはる心付し
年号 仲丸 王泉坊
紙

その字部

。 神

垣 香燼 占 双六 真言ノ印

懸香 守 渡 浦 みる

あきあい 桐蟬 ほとーきす

。 空ね
。 空 嘯

蜂 大所 詩 哥

。 空 讀

月日 あか 経 蟬ノ経

。 空 記

遊女 月日 雨 雪

。 染 物

飯 矢羽 革 茶ワシ 筆

。 輪 困 病

虹 亭 イスカノ鳥 弓ノ筈

。 僧 正

鞍馬谷 花山 良弁

。 楚 子

東坡 佛弟子

。 染 靴

色に左る人 御免香 足袋

。 ソシル

嫁 法花宗ノ談義

。 奏 問

諸 馬ノ辻毛

。 情 娘

後妻 午懸 官火ノ灯

○ 魂 ツカ

金 カネ 旭 アサヒ

晝 ヒル 染帷子 頭風 番屋 雪亭 ユキテイ

○ 堤 ツツ

スマウ 占石 佛山 馬毛 捨子 シテコ

○ 厨子 ツチ

中納言 全綿子 葉人目 池

○ 妻 ツメ

箒 刀 塵 狐 狼 角田川 女郎花

○ 橋 ハシ

せなき所 佛文 猫 鹿 時鳥 玉より汁 鉄 テツ 生 姜 大 狼 蛭 ヒル 塩 シホ つはめのす 橋 油 天 谷川 張箱 細工

○ 礫 ツラ

天狗 産 頭川 浚 犬 よ入 印地 インヂ

○ 蕙 ツバキ

木の目 木へんち

○ 網 ツメ

掃 帚 将 碁の馬 船 馬 正 月 蕙の網 鳴子

○ 躑 ツチ

白 炭 灌 佛 寒 食 家 サムイ

○ 杖 ツチ

送 了 木 雲 勇 雨 山 諫 将 老 人 乃 の 字 起 サメツル

○ 嗶 ツバキ

腫 物 矢 矧 不 審 紙 鼓 皮

賀 古 奇 心

角カス

天井 舟扇 草鴉 算用

猫

花火 朝日油 狐衣色 天蓼

ねおと

柚木 祖師 二た 牡丹

ねふと

風 笛 香箱 夜ふく

寝

茶 絹 わらわし 印籠 納豆 葉たはこ うんこのこ

寝起

箱 雪井

年号

銭 かき初 帳 刀の鉄 石塔

熟鉄

そこは 橋 疑法師 鐘の鉄 地こく 天狗色

紙

猫ノ子 牛ノ子 五め 番猫 老人 蝶 海棠 虎 醉

ね物法

長読疑 これしる 森 笛あけ つみ打 象も意 大心

ね根

矢木 腫物 岩うらら 山若草

ね巻

折 (は、き、草 髪カふ 一打す、き)

名所

○ 眠ネムリ森モリ 草を植る 生ナる草
 ○ 葦アシ浦ウラ 心とけぬ くる人もあす

な の 内子部

○ なまる 刀タガのノね
 ○ 東トウ 煎ケン茶チャ
 ○ 南ナン天テン 強コウ飯イ 鳥トリトトり木
 ○ 茹ヌ子コ 茶チャ入イ 上ウ道ダウ膏コウ葉エフ 鮎アヲ汁ジュ 草クサ汁ジュ
 ○ 鯨クジラ 人ヒト肌ヒ 刀タガ鞘シヤ 竹タケ生ナ嶋シマ

○ 長ナガ刀タガ 香カウ蓆シヤ 鋒ホウ人ヒト尺シシシイイ 節セツ供キョウ
 ○ 鳴ナリ かけかね 松マツ浦ウラカカ舟フネノノ心ココロ付ツし
 ○ 繩ナヒ 釣ツリ瓶ビン 佳カ連レン 帯オビ 手テススキキ 鴉カラス 舟フネ帆ファン
 ○ 雪ユキ 舞マユ 用ヨウ心シン 牛ウシ 駒コマ 場バ目メ 水ミヅモモク

○ なナ石イシ小コ 雪ユキ 茶チャ入イのノ葉エフ
 ○ なるナリ神カミ 靈レイ氣キ 鬼オニ一ヒト口クチをヲ思オモおおし
 ○ 泪ナミダ 煙ケリ ああくくびび よよろろここびび 雁ガン ううくくひひす

○ 詠テイ 時トキ鳥トリ からし 感カン
 ○ 波ナミ 森モリ 雨アメ 月ツキ 花ハナ つれく
 顔オモて 葎クサ 花ハナ 藤フジ 尾ビ 花ハナ 雲クモ 煙ケリ

○菜ナつむ 小鳥飼 吉野川 五月七
○流ナ 負子鑄物 壺の葉 さかつか

あおき 走足スリ かした脈名
ろくほ舟 そとは心くわ人ウ鴨半

○繩ナ手ナ 駒引 鴉毛マイ 因人心ウ巻ナ標
○名乗ナ 連哥 刀判ナすナ小軍場

○南ナ西ナ せきくろ石ひ 時鳥 短尺 赤丸
早候梅 天子

○蛭ナ蛇ナ 蛙蛇 印籠のわり葉
○流ナ立ナルナらナくナそナく 筑前 灌頂 杜若

しちやの市 傘カサのカサるカサ川カサわたカサるカサ足
みそしるし 橋ハシけハシらハシ 主ナなきナ矢ナ者ナん

名所

○鳴ナ小ナ 浦ナ千ナ島ナ よナこナあナりナ舟ナ あナ出ナ

○那ナ智ナ 草ナのナいナほナりナ 高ナねナの花ナ

○奈ナ古ナ浦ナ かつせの海ナ土ナ いナそナあナつナむナ 田ナ霧ナ

○なナこナそのナせナせナしナ 春ナのナ来ナんナ 見ナるナあナかナるナあナまナ

○名ナ取ナ川ナ 埋ナ木ナ 五月ナ雨ナ 紅葉ナ

○長ナ寺ナ しかナのナ都ナ さナあナみナやナ 山ナ極ナ

○長ナ柄ナ 橋ナ柱ナ めナるナ身ナ 芦ナやナ

鳴尾 あま 尾 お 風 かぜ 後家入のさや心
 鳴海 なみ 海 うみ かつたけま 榎 えん 後家入のさや心
 難波 なんば 声 こゑ 梅 うめ 夕つく夜 ゆふゆき あほろふね
 難奈良坂 なんならさか このてかしは 狩の使 かりのつかい 八重橋
 中川 なかつかわ ゆくすゑとね ね あそたか心

榎 えん 干 かん らの字部
 羅漢 らかん 塔 たか 御車 ごくるま 縁 えん 二階橋 にかいばし 亭 てい
 榎 えん 湍 たふ 像 ざう 三門 さんもん 舞 まい

老人 らうじん 徒の志この心 たれのしこのこころ いかほも取成有し
 字 じ 明 めい 公事 こうじ 女房の暇 にようぼうのひま 馬乗心
 蠟 ろう 燭 しやく 葬礼 そうらい 踊場 おどりば 廣間 ひろま 佛前
 老翁 らうぶ 神の現形 かみのかげ 釣 つり 炭 すす やき き 石公心
 乱 らん 翁 ぶ 狂気 きやうき 筆勢 ふでせう 拍子 はつし 碁 い 舞 まい 祝 いわい 酒
 羅 ら 穀 こく 白精好の市夜 しやくしやうこうのいちよ や 沉香 せんかう を付し
 堀 ほり 壱 いち 物 もの ツメル つめる 紙 かみ の地 ぢ 笛 ふえ の哥 うた 口 くち 心
 うら うら さい さい 恋 こひ 小 こ 哥 か
 老 らう 眼 がん 書を紙 かみ 燈 とう 下 した よい よい 心 こころ 付 つ し
 狼 らう 藉 せき 花 はな 年 とし 象 ぞう 紅葉 もみぢ 心 こころ 土岐 とぎ 心 こころ 付 つ し

れとちまのぬし紫の戸はるの春の
なつかめよたつねしとめこか程に付心
あつて

。響入

狂言 兵庫に付舟

。梅干

元日 粥 之 実酒 之 舟に酔

。武飛

鐘 年慶

。虫

田 齒 粟 鞋 米 蓼 胸

紙 舟 綿 物の本 かつ 常山

腋 髪 ひげん かつ さか野

。蜈蚣

みかみ山 ひしやもん いか栗

。龍

ますらをと 高野山

。馬

親音 神前 竹市 将茶 翁や
蛭 蠅 畫 花 咲はつけんと讀し心

。山城の木 雫の里 雪道にみみあふ心なと

如 傘 笠 笠 笠

。馬の尾

刀の古牙 名寄 扇 櫛

。無病

苔 福 芝 辰 舟 帆 哥 娘

。武者

小路 鞋 茶 扇 屏 風 かつ 瓦

。無常

茶 かわの声 時鳥 古い

さころものおはな あすの井の志をとり
あすくあす

○向、武州 くらきあ あすつく日 白あし

○席田のいつぬき川 氷田露 父き世

○結神ツシのみに 雑雨人 ろろむる君

○纏ツシやま 野煙 急しのたく火 五月雨

○武花野 紫千草 月妻もこしゆる心

○紫野 あてくら子の日 しか

○六田和 住吉の私 あまの鉛舟

○武庫

